みんなではじめるエコマガジン

環境

2016 Spring

春

No.363

特集

知っていますか？

電力の自由化

岡山県環境保全事業団

わたしたちの仕事
環境調査部 調査計測課

参加・交流・協働する場

かんきょうひろば

NEXT STEP

エコポイント制度
“かんぽん”

TOPICS

おかやま環境フォーラム
2016開催!!

岡山大学 地域総合研究センター AGORA

UBCの学生と共同で学ぶ
グローバル実践型教育

岡山県自然保護センター

自然保護センターへ
来てみられぇ～

公益財団法人 岡山県環境保全事業団 www.kankyo.or.jp

環境
みんなではじめるエコマガジン 環境
発行日：平成28年3月14日
発行所：公益財団法人岡山県環境保全事業団
環境学習センター「アスエコ」〒700-0907 岡山市北区下石井2丁目2-10
「環境」へのご意見・ご感想・定期配送のお申し込みは アスエコ まで！
TEL:086-224-7272
FAX:086-224-7273
開館時間：午前10時～午後6時(午後1～2時はお休み)
休 館 日：日曜・祝日・年末年始

エコロジーに工夫して、豊かに暮らす

エコ知恵袋

可愛い♪便利♪アクリルたわし!!

水だけでピカピカにしてくれる万能クリーナー!!
この春から使ってみませんか？

洗剤を使わなくても食器などの汚れを落としてくれる「アクリルたわし」。

なぜ落ちるのかというと、アクリルは非常に細い繊維の集まりでできているので、そのミクロの繊維で汚れがかき落とされるからです。日常使う食器の軽い油汚れ程度ならば、洗剤を使わずにアクリルたわしのみでキレイになります。

すすぎ水が少なくて済み、洗剤代も水道代もコストダウン。洗剤を使わないので手荒れも少なく、排水も汚れにくい。まさに万能クリーナーです！

エコ博士

パラオでエコたわしを普及!!

指で編むアクリルたわしを街の人に紹介！

エコ博士が海外派遣でパラオに行き、環境についての改善策を提案しました。パラオでは、生活排水がキレイな海に直接流されることもあります。そこでアクリルたわしを紹介したところ、参加者からは、「エコで便利な道具を自作できて嬉しい」といった声が上がりました。

アスエコ

年に一度開催される「アースキーパーのつどい」でもアクリルたわしを作るイベントを行っています。

アクリルたわしの作り方を書いた用紙を配布中!気軽にアスエコへお越しください♪

アスエコ へようこそ

未来について話し合うESDカフェ

ちょうどいい豊かさってどんなもの？

●会社帰り、学校帰りでもOK！おいしいコーヒーと一緒にお待ちしています♪

アスエコでは、岡山ESD推進協議会とともに毎月第3木曜日にESDカフェを開催しています。ESDとは「持続可能な開発のための教育」という意味。未来の暮らしや社会について皆で考え、学んでいます。色んな人と話ができるので、ぜひお気軽にご参加ください♪

会場:1F展示スペース

「わがや電力」で実践!!
地球に優しいライフスタイル。

1月21日(木)夜、アスエコでESDカフェが行われました。岡山大学講師の原明子さんと学生さん9人で、太陽光パネルなどを使った自家発電装置を作り、小学生に再生可能エネルギーを紹介する授業を行ったことなどを発表。持続可能な社会実現に向けて一人ひとりがライフスタイルを見つめ直すことが大切と訴えました。

「わがや電力」
「12歳からとりかかる太陽光発電の入門書」として、理科の基礎や送電の仕組み、小さなソーラーユニットの作り方などを紹介しています。

次回開催 3/17(木) 18:00～19:30
エコ博士が「エコのたね」をテーマにお話します！

お問い合わせはアスエコへ!! TEL:086-224-7272

VEGETABLE OIL INK この印刷には環境にやさしい植物油インキを使用しています。
R100 古紙パルプ配合率100%再生紙を使用
リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
UD FONT by MORISAWA

特　集

知っていますか？電力の自由化

？電力の小売自由化とは？

2016年4月1日から制度が変わり、家庭でも電気の購入先の選択が可能になります。電力の小売自由化について知り、今後どうしていくか考えてみましょう。

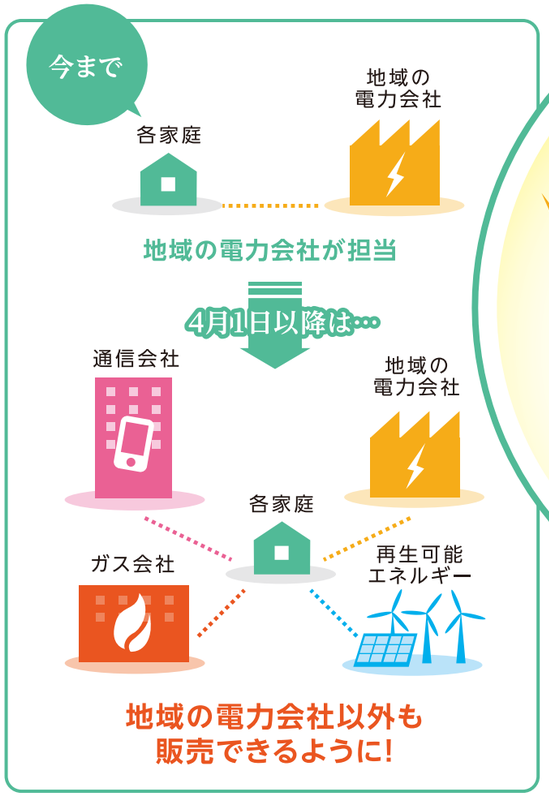
自分で購入先を選べる！

今まで、各家庭は地域の電力会社から電気を購入していました。それが2016年4月1日から制度が変わり、**家庭でも電気の購入先の選択が可能になります。**いわゆる「電力の小売自由化」が始まります。

全国レベルで自由に電気を売れるようになる事で、「○○地方出身だから、○○地方の電力会社から買いたい！」「今とは違う電力会社に乗り換えたい」「再生可能エネルギーの電気を買いたい」そんな声に応えられるようになります。

その人のライフスタイルで決められるように

購入を自由に選べることで自分のライフスタイルに合わせた選択が可能になります。例えば、昼間は外出していることが多い家庭であれば、昼間など、電気の使用ピーク時が割高になり、逆に夜間は割安になるメニューを選ぶことで、無理なく省エネができ、お財布にもやさしく節電ができます。



誰から購入しても電気の「質」は同じ!

ある発電所で発電した電気は、送電線の中で他の発電所で発電された電気と混ざり合います。なので家庭で電気を使う際には、どの発電所で発電された電気か区別されずに届けられます。遠方の電力会社から購入する場合、送電線を通じて届けられます。

再生可能エネルギーメインの電力も

より多くの事業者から電気を選択できるということで、再生可能エネルギーを選択することも可能になります。

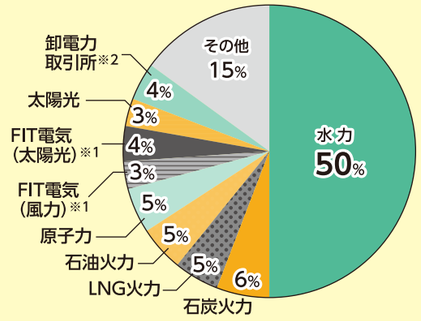
左図のように、電源構成・電源特性をセールスポイントとしたメニューを販売する事業者は、消費者に対して、その根拠を適切に説明することが求められます。さらに、こうしたメニューを販売しない事業者であっても、消費者の事業者選択の材料とするため、電源構成の表示を推奨していくこととなっています。

今後、より多くの事業者が電源構成を開示する事が望まれます。

電源特性表示の例　再生可能エネルギーがセールスポイントの場合は以下のような情報を表示します

「水力50%メニュー」の電源構成

（平成27年4月1日～平成28年3月31日の計画値）



※1当社がこの電気を調達する費用の一部は、当社のお客様以外の方も含め、電気をご利用の全ての皆様から集めた賦課金により賄われており、この電気のCO_2排出量については、火力発電なども含めた全国平均の電気のCO_2排出量を持った電気として扱われます。

※2この電気には、水力、火力、原子力、FIT電気、再生可能エネルギーなどが含まれます。

卸電力取引所とは　全国規模で発電事業者や小売電気事業者の間で電力を取引するための市場

平成28年1月25日に岡山市で行われたセミナー「電力小売り全面自由化で何が変わるの？」の経済産業省電力取引監視等委員会講演資料から抜粋

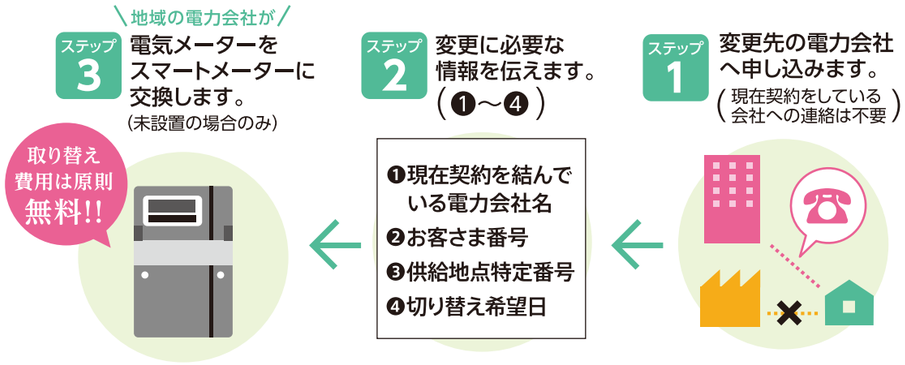
グリーン電力

自然にいいエネルギーをちょっとだけ使いたいという人へ

風力や太陽光、バイオマスなど自然エネルギーにより発電した電力のこと。発電時にCO_2を発生させず、地球温暖化を防止する「環境価値」を持った自然エネルギーとして購入することができます。

？電気の購入先の変更ってどうやるの？

手続きは3つのステップで。



必ず変更しないといけないわけじゃない

電力の自由化が始まり、必ず何か手続きをしなくてはならないと思う方も多いのではないでしょうか。そんな人につけ込む詐欺も想定されます。現在契約している事業者から変更をしない場合は、**特に手続きをする必要はありません。**

2016年4月1日までに手続きをしなくても、現在と同じ事業者から、同じように電力は供給されます。

？スマートメーターとは

新しい電力量計で、通信機能による自動検針に加え、使っている電力使用量が30分単位で確認できます。使用電力を「見える化」できるので、**より自分のライフスタイルにあった料金メニューの選択**が可能となります。

各電力会社において各家庭の既存電力量計からの取り替えを計画的に進めており、2016年4月から電気の供給元を変更する方は、優先的に設置が行われます。ただし、従来型のメーターであっても、供給元の切り替えは可能です。

電力の自由化 これってどうなの？

複数の電力会社から供給を受けられるの？

できません…。

電気の供給契約は需要場所ごとに（一般家庭であればご家庭ごと）に結ぶことになるので、一つのご家庭で複数の電力会社から電気の供給を受けることはできません。

売電先は、今までと違う会社を選べるの？

はい、選べます！

電気の購入先を変更したとしても、太陽光発電設備により発電した電気の売電に係るこれまでの契約が変わるわけではありません。

電気で困った時、どこに連絡すればいいの？

契約している小売電気事業者に問い合わせてください！

小売電気事業者は消費者からの苦情や問い合わせに応じる義務があります。

小売電気事業者が倒産する等、発電できなくなった場合どうなるの？

電気の供給は停止しません。

新たな供給元を決めるまでの間、地域の電力会社から供給を受けることになります。

色んなサービスがあるけど、どれが一番お得なの？

自分のライフスタイルに合ったものを探してみよう！

サービス内容は、それぞれの企業・団体が個別に設定します。各企業をチェックしたり、まとめサイトを見るなど、比較してみましょう。

再生可能エネルギーを利用している事業者はどうやって選べばいいの？

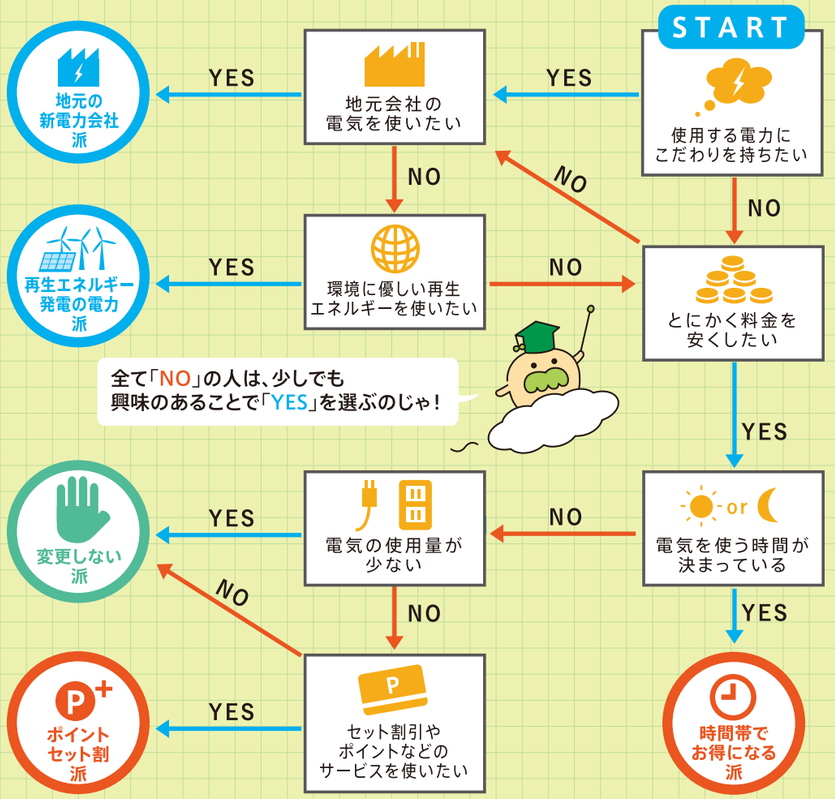
電源構成比などを参考に。

全ての事業者が提示しているわけではありませんが、電源構成比において再生可能エネルギーから発電した電気を売電している事を示している事業者から選べます。

アナタは何派？ 電力プラン診断

アナタにオススメのプランは何か確認してみましょう！

※この診断はあくまで目安です。「この結果になったからこのプランが適している」というものではありません。電力を選ぶ際の参考にしてください。



中国電力 Q&A

Q1 電力の小売全面自由化に向けて、どのような取り組みを考えていますか？

A サービスの充実・新たな展開を考えています。

競争を通じてサービスの充実等を図り、お客さまに満足いただけるようなお得な料金メニューの設定や当社ならではのサービスを展開していきたいと考えています。

Q2 新たなメニューやサービスにはどのようなものがありますか？

A 4つの新料金・Webサイトがあります。

ライフスタイルに合わせてお選びいただける4つのおトクな新料金をご用意いたしました。また、中国電力の新しい会員制Webサイト「ぐっと ずっと。クラブ」に会員登録いただくと、エネルギアポイントサービスや、中国地域の企業等との提携によるコラボレーションメニューなどがご利用いただけます。

Q3 スマートメーターの取付けに費用はかかりますか。

A 基本的に無料です。

基本的に費用をいただくことはありませんが、場合によってはスマートメーター取替に伴う工事などにおいて、個別の費用負担が生じる可能性はあります。

Q4 今後、スマートメーターはどのように活用していくのですか？

A サービスを開始します。

4月1日より、スマートメーターの機能を活用した「電気使用量見える化サービス」と「電力メーター情報発信サービス」を開始いたします。これらのサービスにより、より効率的に電気をご使用いただけるものと考えています。

Q5 再生可能エネルギー普及への取り組みを教えてください。

A さまざまな取り組みをしています。

メガソーラー発電の開発や、太陽光発電、風力発電等からの電力を購入するなど、再生可能エネルギーの普及・拡大に取り組んでいます。また、隠岐諸島ではハイブリッド蓄電池システムによる実証事業「隠岐ハイブリッドプロジェクト」を行うなど、再生可能エネルギー導入時の技術的問題解決に取り組んでいます。

自由化について知ってもらえたかのう？
エネルギーのムダは、色んなところに隠れておる。今回の自由化で、色んな人がエネルギーに関心を持ち、自然エネルギー発電や、エネルギーのムダを無くす新技術に期待していきたいのう。そして、自分にあった方法で、節電にも意識を向けてみてはいかがじゃろうか？

電力小売自由化について、お問い合わせは

経済産業省｜電力小売自由化 お問い合わせ窓口
電話 0570-028-555
【受付時間】9:00～18:00　※土日祝日、年末年始を除く

電話勧誘・訪問販売で契約を結んだ後、別の会社に変更したくなった時、クーリング・オフはできるの？

小売電気事業はクーリング・オフの対象になります！

現在は、現行電気事業法上の一般電気事業及び特定電気事業を訪問販売等に係るクーリング・オフの適用除外としております。
（その他一部適用除外となるものもあります）

都市部以外でも、再生可能エネルギーを利用している事業者を選べるの？

選べる地域もあります！

小売電気事業者が供給を行う地域は、事業者ごとに異なりますので、各小売電気事業者にお問い合わせください。
地元が供給先に入っていない場合は、全国的に供給を行う予定の事業者から選べる場合があります。

岡山県環境保全事業団
インタビュー Interview
わたしたちの仕事

環境対策を提案・実現することで岡山県内の地域環境の保全に貢献

環境調査部
調査計測課

環境調査部調査計測課の主な業務は、開発事業に伴い実施される環境アセスメントです。

お話をお伺いしたのは
環境調査部
調査計測課
課長
瀬尾（せお） 明繁（あきしげ）さん

1969年、愛媛県西条市生まれ。香川大学大学院生物資源科学専攻。1994年に岡山県環境保全事業団へ入団、2015年4月より現職。公害防止管理者（騒音・振動、水質第1種）。

大きな開発事業を始めたり廃棄物処理施設を設置したりする際には、事前に法令に基づいた環境影響評価（環境アセスメント）が必要です。事業開始後も影響の確認調査をすることになっています。調査計測課の主な業務は、このような調査や評価に関係するものです。

調査する環境としては、騒音や水質、大気、土壌など身近な生活環境と、動物や植物などの自然環境があります。当課には動植物と生活環境に関する専門知識をもつ職員7名が所属。岡山県の自然保護条例に基づく自然環境調査や、瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく水質の事前評価など、依頼があれば県内どこにでも出向いて調査しています。

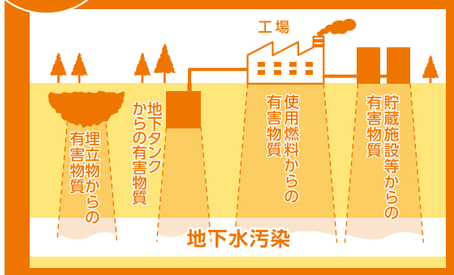
一般市民対象の環境学習も

現在力を入れているのは、土壌汚染調査です。土壌の汚染は見えにくく、さまざまな経路で人の健康に影響を与えるため、土壌汚染対策法では有害化学物質を取り扱う施設を廃止する際等に調査が必要となります。また、ガソリンスタンドなど法の対象外の施設でも自主的な調査が行われています。

岡山県環境保全事業団は環境省から土壌汚染調査の指定調査機関として認定され、土壌調査の計画立案から現地調査、試料の分析、調査報告書の作成まで一貫して対応し、企業向けの啓発活動も行ってきました。

その他、これまで培った技術や経験を活かして、野生鳥獣の保護対策支援や岡山県レッドデータブックの作成支援、一般市民対象の環境学習への参加などの活動もしています。これらの業務を通じ、環境への影響に対する配慮や対策を提案、実現していくことで、岡山県内の地域環境の保全に貢献しています。

こんな事をしています 「土壌汚染調査」について



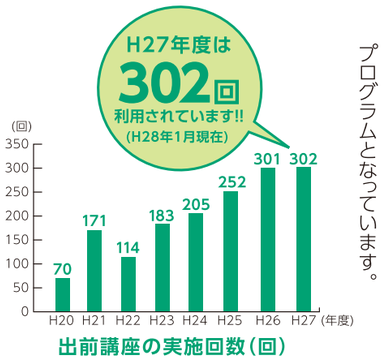
土壌汚染とは、私たちの健康や生活環境、生態系に有害な物質が土中に蓄積されて、土壌を汚染している状態をいいます。土壌汚染が私たちの健康に影響を与える経路は、直接土壌を接種する経路（直接経路）と水や食べ物から接種する経路（間接経路）があります。
それを未然に防ぐためにも、土壌汚染調査を行っています。今後も市民の安全・安心のために貢献していきます。

参加・交流・協働する場
レポート Report
かんきょうひろば

子どもも大人も、みんなで学ぼう！「環境学習出前講座」について

「環境学習出前講座」とは？

岡山県と環境学習センター「アスエコ」では、持続可能な社会に向けて、一人ひとりが環境に関心をもち、環境の保全に対する意識を高めるため、ＮＰＯ等環境団体との協働により講師を派遣する、「環境学習出前講座」を実施しています。いろいろなテーマで、楽しみながら環境について学べる参加体験型の学習プログラムとなっています。



温暖化
- 温暖化のお話
- 節電・省エネたんけん隊
- フードマイレージ買い物ゲーム

持続可能な社会
- ESD入門
- 地球と人にやさしい服の選び方

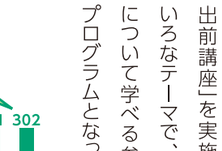
エネルギー
- エネルギーのお話
- エネルギーなるほど体験
- ふしぎ電気実験室

テーマ一覧

表示のもの以外にも、
要望にあわせてメニューの
対応をしています。
お気軽にご相売ください。

対 象（岡山県内）
- 学校
- 企業、公民館
- 自治体などの地域活動団体
- イベント　等

ごみ
- 4Rのお話
- ごみダイエット
- リサイクル教室


自然
- おかやまの森と木のお話
- 自然体験教室
- 水辺の生き物調べ　パックテストによる水質の簡易測定

岡山県内の企業もOK!!

社員の学びで企業が変わる!

アスエコは「CSR」、「EMS」、「エネルギーシフト」など地球温暖化をはじめとする環境問題の進行に伴い、持続可能な企業活動も応援しています。

移動環境学習車「さんよう号」を使用できます!!

さんよう号には、ソーラークッカー（太陽熱調理器）、自転車発電機、サイエンススコープ（拡大鏡）などいろいろな器材を搭載しています。

利用料無料!!

まずはお電話でお問合せください!!

- 利用料は無料です。（ただしメニューによって材料費等を負担いただく場合があります。）
- 利用回数の制限はありません。（他団体からの申込等により制限する場合があります。）
- 「協働による環境学習出前講座実施要綱」を必ずご確認ください。

公益財団法人 岡山県環境保全事業団
環境学習センター「アスエコ」 〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2丁目2-10
TEL 086-224-7272
FAX 086-224-7273　E-mail asueco@kankyo.or.jp

＼施設見学受付中!／
アスエコでは、スタッフによる講座や体験学習なども行っています。

アスエコ　検索

産業廃棄物処理税活用事業
この環境学習出前講座は、廃棄物の抑制やリサイクルの推進を目的に産業廃棄物の処分量に応じて事業者から納税いただいた産業廃棄物処理税を財源として実施しています。

TOPICS

COP21から、今後の地球温暖化について考える
おかやま環境フォーラム2016開催!!

岡山県環境保全事業団では、2016年2月22日に岡山国際交流センター2階国際会議場で、「おかやま環境フォーラム2016」を開催しました。当日は約100名の方にご来場いただき、2つの講演を行いました。

21世紀の地域・自治体が直面する課題

- 人口減少、少子高齢化
- 資源・エネルギーの不足、高騰化
- 気候変動、温暖化の進展

地球温暖化を取り巻く動きについて講演

朝日新聞編集委員の竹内敬二氏をお招きし、「パリ協定が開く新時代／求められるエネルギー政策と地域社会の変革」というテーマでお話しいただきました。

温暖化の現状や21世紀の地域・自治体が直面する課題に気候変動、温暖化の進展が含まれていることなどを説明され、「IPCC第5次報告書の中に『十分な対策をとらないと、2100年に海水面が最大で82cm上昇、平均気温は最大4.8℃上昇する』とあるが、2100年は、今年生まれた子どもが85歳になる年であり、遠い未来の話ではない。」と今が地球温暖化歯止めのラストチャンスであることを強調されました。

COP21とパリ協定

その後、昨年11・12月にフランスのパリで開催されたCOP21の話題に移り、そこで締結された「パリ協定」では、内容が義務ではないなど課題もあるが、地球温暖化抑制の仕組みとして期待されていることを紹介。国際的な動きを説明されました。

パリ協定の内容

- 産業革命前からの平均気温上昇を**2℃未満**に抑える
- 各国が削減目標を**5年ごとに提出・更新**
- 各国が実施状況を報告し、**レビューを受ける**
- 5年ごとに世界全体の状況を**把握する仕組みづくり**など

日本の自然エネルギー利用について

日本では、太陽光発電は夏のピーク時に原子力発電所15基分もの電力を供給するなど大躍進しています。一方で、送電網の不足などから、自然エネルギー利用は極めて少なくなっている状況です。「我慢とやりくり」に終始する省エネ対策ばかりではなく、CO_2削減がメリットになる政策をつくることによって、自然エネルギー利用技術が導入され、浸透していく仕組みづくりが必要であると課題を上げられました。

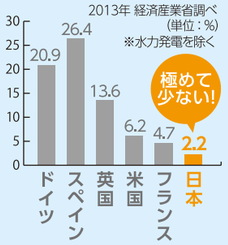
一人ひとりが意識を持って生活を

「地球温暖化を抑制するためには、一人ひとりが意識することが必要である」と竹内氏は話します。

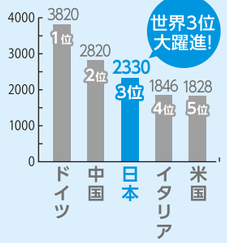
電気自動車の利用や太陽光パネルの設置など、個人でCO_2を削減するために選べる選択肢は増えています。日常生活の中で、小さなことから意識をしてみてはいかがでしょうか。

日本の自然エネルギー利用

自然エネルギーによる発電の比率



2014年末の太陽光発電量 (単位:万kW)



岡山県の気候変動

岡山地方気象台 調査官の林昭仁氏より、「岡山県の気候変動について」というテーマでお話をいただき、温室効果ガスが産業革命以降、増加していることや、世界・日本・岡山県のどの範囲で見ても気温が上昇していること、今後の地球温暖化の見通しなどを説明していただきました。

100年で**1.12℃**気温が上昇
桜の開花日が50年で**4.5日**早まるなど、
岡山の気候変動も、注意が必要じゃ!

NEXT STEP

エコポイント制度“かんぽん”で
職員自ら地域に貢献!!

貯めたポイントで地域支援&環境活動!!

岡山県環境保全事業団では、2015年12月15日、環境学習に役立ててもらおうと、興除小学校に気象や動植物に関する図鑑を寄贈しました。この寄贈は同事業団の行っている「かんぽん」という制度によって行われたもので、同財団の職員がエコ通勤や緑のカーテンなど指定された環境活動に取り組むとポイントが貯まり、そのポイントに応じて地域の小中学校などに物品が支援されるという仕組みです。

また「かんぽん」で貯めたポイントは地産商品と交換できるなど、職員にとっても、地域に貢献しながら取り組みの継続をしやすいよう整備されており、職員の環境活動を更に推し進めるとともに、地域への支援を継続していく仕組みとして注目されています。

▲寄贈品は岡山県環境保全事業団坂井理事長から児童へ手渡されました(興除小学校)

▲寄贈した「ミニくまで」で掃除をする生徒たち(興除中学校)

先生の声 藤田中学校 小野田 誠 先生

児童が行う野鳥観察会で、寄贈いただいたフィールドスコープが大活躍しました!スコープの数が少なく困っていたので、寄贈いただいたことで、観察会がより良いものになりました。
また、学校通信でも紹介させていただきました。

▲寄贈した「フィールドスコープ」で野鳥観察会を行う生徒たち(藤田中学校)

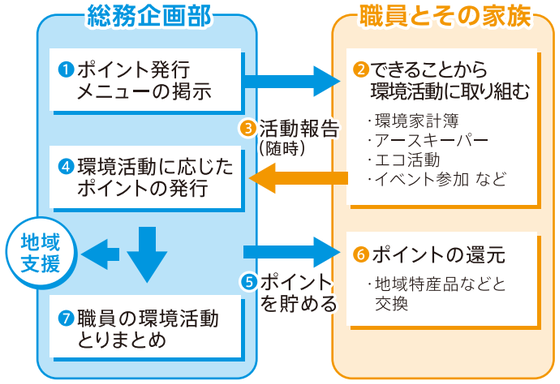
2015年は4校に寄贈!

今後も、職員の環境活動を進め、地域支援を継続したいと考えています。

興除中学校	ミニくまで20個
藤田中学校	フィールドスコープ一式
興除小学校	図書資料5巻
第一藤田小学校	飼育ケース10個

エコポイント制度 かんぽんとは 「自分のために取り組んだ事」が、地域・地球のために

岡山県環境保全事業団では、様々な環境保全活動の中で、社会から信頼され、必要とされる団体であり続けるために、職員自らが環境活動に関わり、地球環境・地域社会へ貢献していくことを後押ししています。この制度を**環境活動ポイント制度(かんぽん)**として運用しており、職員はエコ通勤や環境家計簿、緑のカーテンなど指定の環境活動に取り組むことでポイントを獲得できます。ポイントは地産商品と交換することで、直接的にはCO_2の削減を、間接的には地域への還元を狙っています。また、申請されたポイントと同額を会社が積み立て、地域の小中学校などへ物品の支援も行っています。



岡山大学 地域総合研究センター AGORA（アゴラ）

岡山大学地域総合研究センター AGORA（アゴラ）

平成23年11月、大学と都市・地域が協働して創造する美しい「学都」構想具現化のために設置されました。地域の目立と創造的発展に貢献する岡山大学たり得るため、リージョナルセンターの中核として地域連携事業に取り組んでいます。

「グローバル実践教育」とは

岡山大学は「スーパーグローバル大学創成支援」事業に採択され、「世界で活躍できる「実践人」を育成するプログラム」によって国際化の推進体制の整備と教育改革を進めています。中でも、グローバル実践型教育は、知の創造に主体的に参画できるような能力を涵養（かんよう）し、国内外の幅広い分野で中核的に活躍できる高い総合的能力と人格を備えた人材を育成することを目指すもので、地域、企業、国際社会の現場（グローバルな現場）を体験し、課題解決のための実践知を修得させようとしています。

ブリティッシュコロンビア大学（UBC、カナダ）のCo-opプログラムは、修学期間を5年に延ばした上で、5回の長期就業体験（各4ヶ月）を経て、実務経験を地域・企業にフィードバックするプログラムです。これは本学が目指すグローバル実践型教育の一つのヒントとなる教育システムです。そこで、平成27年度から岡山県内の企業および岡山県の協力を得て、本学学生とUBCのCo-op学生が共同して受ける実践型教育を実施しています。

vol.4 UBCの学生と共同で学ぶグローバル実践型教育

UBCの森林学部林産学専攻の2名の学生が6月に来日し、8月末までの3ヶ月間にそれぞれ3つの県内企業・研究所で3週間ずつ就業体験を続けました。そこに岡山大学で全学から募集した9名の学生が参加し、文字通り寝食を共にし、英語でコミュニケーションを取りながら、林業、林産業、森林研究の実務を体験しました。最終日にはすべての学生が、受け入れていただいた企業への提言を含めた就業体験の成果を発表し、今後の大学での勉学への意気込みを語ってくれました。

実施内容は現在広く行われている企業インターンシップを少し長期にしたものに類似していますが、Co-opプログラムはあくまでも大学が行う教育プログラムであり、就業体験によってその後の専門分野での勉学意欲の向上や自己研鑽（けんさん）の推進を目指しています。彼らの今後の成長を丁寧にフォローアップしながら、来年度のプログラム実施に向けた準備を進めています。特に、専門知識や就業マナーだけでなく、就業体験についての学習目標の立て方など、企業へ派遣する前の事前教育を充実させ、より多くの学生に実践型教育の機会を提供していく予定です。また、こうした機会を利用して岡山県の森林、林業を多くの学生に知ってもらいたいと願っています。

岡山大学生がUBCの学生と一緒に建築資材の生産現場を体験しました。

Profile

岡山大学大学院
環境生命科学研究科
特任教授

吉川　賢
Yoshikawa Ken

京都大学博士課程修了（森林生態学）。平成10年岡山大学教授。平成23年環境生命科学研究科長。平成27年より現職。モンゴルからケニヤまでの乾燥地林の生理生態学的研究を元に、砂漠化土地の緑化や黄砂発生源対策を推進。

春の生きものカレンダー

自然保護センターへ来てみられぇ〜

3月〜6月には、こんな生きものが見られるチャンス！ 一緒に探してみませんか？

自然保護センターニュース
人とみどりと野鳥の集い

昨年の4月29日に行われた、センターのビッグイベントのひとつ「人とみどりと野鳥の集い」。なんと来場者は600人以上！自然観察会、緑のカーテン講座、小鳥の巣箱作りなど、たくさんの催しが大盛況でした。

今年も開催！ **4/29（金・祝日）** 自然とめいっぱいふれあえるプログラムを準備しています♪ ぜひご参加ください！

岡山県自然保護センター
☎0869-88-1190 〒709-0524 和気郡和気町田賀730
休所日／毎週火曜日及び祝日の翌日、年末年始
開所時間／9:00〜16:30　入場料／無料

ホームページ http://opnacc.eco.coocan.jp
ブログ http://blog.canpan.info/sizenhogo-center-01/

参加費は全て無料!! 他にもこんな生きものや植物を観察できます！

その時期に見られる様々な生きものを観察する「初心者のための自然観察会」を開催！予約なしで、どなたでも気軽に参加できます。

時間 10:00〜12:00（9:50集合）　集合場所 センター棟

4/24（日）	**とんぼの羽化を観察しよう！** オグマサナエ、フタスジサナエなど、この時期に羽化する「とんぼ」の幼想的な様子を観察しましょう！	
5/15（日）	**初夏のとんぼ観察** 暖かくなって、池や原っぱでは「とんぼ」の仲間が次々増えてくる季節です。何種見つけることができるかな？	
5/22（日）	**もんげ〜！ タンチョウのお話♪** タンチョウを間近で観察しながら、タンチョウのもんげ〜ところを教えてもらおう！	
6/12（日）	**ササユリの咲くとこどんなとこ** センターではササユリの生育環境を保全しています。清楚なササユリの花を観察しながら、どのような所に生えているのか考えてみましょう！	
7/3（日）	**日本一小さなとんぼ。ハッチョウトンボ** 国内最小の「とんぼ」を見つけるのは至難の業。目を皿のようにして探してみましょう！ 運が良ければ産卵の様子も見られるかもしれません。	